



愛知県指定文化財 築城図屏風（名古屋市博物館蔵）部分

令和8年度秋季特別展・安土城築城450年記念

天下人の 城下町 安土

令和8年
10月10日(土)－11月15日(日)

開館時間＝午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

休館日＝月曜日 ※ただし月曜日が祝日の場合は翌日

入館料＝大人970円(750円)／大学生700円(520円)／

小中高生420円(310円)／県内高齢者(65歳以上)510円(390円)

※()は20人以上の団体料金です。

主催＝滋賀県立安土城考古博物館



近江八幡市指定文化財 織田信長画像（近江八幡市徳富寺蔵）部分



近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

天下人の城下町 安土

450年前、尾張国(愛知県)から台頭して天下静謐を目指した織田信長は、織田家の家督を息子の信忠に譲って天下人となり、近江国(滋賀県)安土で、壮大な城の建築に着手しました。そしてそのお膝元では、新たな城下町も築かれます。もとあった港町・宿場町に家臣の家族を呼び寄せ、寺社やキリスト教の施設を誘致。町中を楽市楽座にして税金を免除したので、町は大いに賑わいました。信長の死後まもなく、町は隣の八幡に移されますが、安土はその後の城下町のモデルとなり、大坂、江戸へと引き継がれていきました。安土の城下町はどのように作られ、どんな町だったのか、残された資料から考えます。



近江八幡市指定文化財 近江国蒲生郡安土古城図 (近江八幡市惣見寺蔵)



彦根市指定文化財 長谷川秀一画像 (彦根市崇徳寺蔵) ※10/10 ~ 11/1



重要文化財 安土山下町中捉書 (近江八幡市蔵) 部分

【主な展示資料】

◎は重要文化財 △は県指定文化財 □は市指定文化財

□織田信長画像 (近江八幡市惣見寺蔵)

△築城図屏風 (名古屋博物館蔵)

信長公記 首巻 (個人蔵)

金城温古録 巻12 (名古屋蓬左文庫蔵)

江州蒲生郡豊浦村与須田村山論立会絵図 (個人蔵)

□長谷川秀一画像 (彦根市崇徳寺蔵) ※10/10 ~ 11/1

金森長近禁制一稱名寺文書一 (福井市稱名寺蔵) ※11/3 ~ 15

◎安土山下町中捉書 (近江八幡市蔵)

△織田信長条々一橋家文書一 (福井県立歴史博物館蔵)

□織田信長朱印状一酒井家文書一 (名古屋博物館蔵)

△織田信長朱印状一浄厳院文書一 (近江八幡市浄厳院蔵) ※10/10 ~ 11/8

豊臣秀次画像 (大阪城天守閣蔵)

◎徳川家康禁制一長命寺文書一 (近江八幡市長命寺蔵)



重要文化財 織田信長制札 (岐阜市円徳寺蔵)



江州蒲生郡豊浦村与須田村山論立会絵図 (個人蔵) 部分

秋季特別展記念講演会

10月31日(土) 13:30~15:00

「信長の城下町の系譜 ~安土への道」

講 師：仁木 宏氏 (大阪公立大学教授・大阪歴史博物館館長)

参加費：1,000円

定 員：120名 (先着順)

会 場：当館2階セミナールーム

城郭トレイル

① 10月12日(月・祝)

「安土城跡①」

② 11月3日(火・祝)

「安土城跡②」

③ 11月14日(土)

「観音寺城跡と桑實寺」

※いずれも事前予約が必要(雨天中止)

参加費：2,000円 (入山料、保険料含む)

定 員：①②25名、③20名



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140
e-mail: gakupei@azuchi-museum.or.jp
URL: <https://www.azuchi-museum.or.jp>

最新の情報は当館のホームページにてご確認ください。
<https://www.azuchi-museum.or.jp>



安土城考古博物館



近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

※滋賀県立安土城考古博物館は、(公財)滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。